

OK バジ さんが

大和市生涯学習センターに

やって来ま〜す!



平成 27 年 7 月 2 日 (木) 13:30~15:30

場所：大和市生涯学習センター 2F 会議室



「OKバジ大和講演会」

「OKバジ」こと垣見一雅さんは、毎年“ネパールの雨期“での帰国の度に日本全国での報告会を開催しております。

きたる7月2日(木)、今回は「OKバジ大和講演会」と銘打って、皆さまのご協力のもと、ここ大和市での開催実現の運びとなりました。また先日起きました“ネパール大地震”の悲惨なニュースもお伝えしなくてはなりません。

私ども特定非営利活動法人「いきいきフォーラム草の根支援」の海外活動先の1つ「ネパール」では、現地生活20年余りの垣見一雅さんを通して学校、幼児教室の建設、奨学金援助などをしております

皆さまのご支援ご協力を、今後とも宜しくお願い致します。

認定特定非営利活動法人「いきいきフォーラム草の根支援」

理事 大和地区代表 伊藤俊郎

理事 東京本部 宇野真人

OKバジこと 垣見一雅さんについて

● どうして<OKバジ>さんって呼ばれているのですか？

「バジ」はネパール語で“おじいさん”。人々の窮状を聞くと、いつも「OK、何とかしてみるよ!」と答えていた為、みんなから「OKバジ」と呼ばれるようになりました。

● どんな人でしょう？ プロフィールをご紹介します。

垣見一雅さんは、ヒマラヤ登山中で雪崩に遭い、自身は助かったものの同行のシェルパが亡くなってしまいました。それを機に、英語教師の職を投げ打ち、1993年にネパールに移住。厳しい環境で暮らす人々のための支援を始め20年余、今でも現地生活を続けています。ネパール中央部、パルパ県ドリマラ村に住み、東パルパ地域の村々を歩き、政府や大きなNGOの手が届いて居ない人びとの自立化を支援する活動を行っています。

これまでに、日本国内の諸団体、個人からの支援金をもとに100以上の学校、幼児教室の建設、教師給与補助や奨学金基金の創設、治療費援助、ヘルスポスト建設。治水設備の整備、収入向上のための作付け支援などで実績をあげています。

2009年には、これらの支援活動が讃えられて「第43回吉川英治文化賞」を受賞されました。

更に今年3月25日、国連や国内外からも高い信頼や評価を得て「ヘルシー・ソサイエティ賞」を受賞。安倍総理大臣より直接表彰を受けました。



OKバジ (垣見一雅さん)

今年4月25日のネパール・ゴルカ県を震源地としたマグニチュード7.8の大地震は、ネパールおよび周辺国での死者が8,700人以上となり、家屋の多くは全壊・損壊し、甚大な被害をもたらしております。そして、5月12日のマグニチュード7.3の大きな余震は、さらに被害を拡大しています。



でも負けません！

再建した学校で、子どもたちの笑顔が待っています。



認定特定非営利活動法人 「いきいきフォーラム草の根支援」

活動目的： 途上国の人びとから、貧しさのために抱える教育や食料環境の課題を解決し、自立できるように努めています

- 活動内容：**
1. 開発途上国の貧しい子どもたちが、教育・訓練を受けられる場づくりを支援しています。
 2. 開発途上国の貧しい人びとが、安全・健康を確保できる生活環境づくりを支援しています。
 3. 「食卓の貯金箱」運動などを展開して、支援資金を集めています。
 4. 生きた支援が継続できるよう、会員の現地訪問ツアーなど体験学習活動を実施しています。
 5. 講演会・出前講座の開設、情報誌の発行などの啓発活動を通じて支援者の輪を広げています。
 6. パートナーとの密接な連携・協力関係の維持強化に努めています。



「食卓の貯金箱」募金

我々が推進している、誰でも、いつでも、気軽にできる国際支援です。

1963年にオランダのNGO、Novib(ノビフ)によって始められたもので貯金箱のスローガン「Gast Aan Tafel」が意味する「あなたの食卓に(途上国から)ひとりのお客様を」招いたつもりで、その食事代を貯めましょうという運動です。

1回の額は小さくとも、100円が3食分の食費代や米3kgの購入代に相当する、支援先地域の子どもや村びとには、貯金箱一杯のお金は大変大きな価値となります。

ネパール応援募金もよろしくお願い致します。

主催/問合せ先：認定特定非営利活動法人
「いきいきフォーラム草の根支援」

Tel: 046-267-3007

携帯：090-9321-8660

伊藤俊郎

募金口座：00150-9-299635

加入者名：いきいきフォーラム草の根支援